

梅雨入りは・・・

もう七月になろうというのに雨の降る日が少なく、各学年とも水泳の指導が順調に進んでいます。水難事故等に合わないためにも少なくとも「顔を水につける事ができる」、上級生は「25mは泳げる」よう願っています。

25m以上泳げる人数		
	6月24日	7月8日頃
【3年生】	0人 →	?
【4年生】	4人 →	?
【5年生】	4人 →	?
【6年生】	5人 →	?

※1・2年生は小プール



思わぬ贈り物が(^_^)

6月24日の月曜日に阿南幼稚園の園児が小学校にお花を届けてくれました。突然のことだったので、とても嬉しく、校長室に飾っています。

阿南幼稚園は「帆足 亜紀子先生」、「佐伯 邦子先生」と9名の園児たち(年長6名、年少3名)で園生活を送っています。

左記の絵はお父さんやおじいちゃんを描いた絵です。表情が豊かで見ていてほのぼのしましたので紹介します。



※園児は私(校長)を見かけると、どこからでも「園長せんせい」と元気に声かけしてくれます。(勉強中でもお構いなしに声かけしてくれ・・・) すごくいい気持ちになります。「声かけ」や「あいさつ」がいかに人をいい気持ちにしてくれるのかを実感しています。

※校長先生だそうです(^_^)

ボランティア第2弾

玄関横の駐車場になぜかコンクリートの塊が5cm×40cmほど頭を出していたので、私がハンマーで取り除こうとしていたら、「校長先生、手伝います」と2・3・4年生がボランティアに。

コンクリートの中に鉄筋が入っている上に石の破片が飛んでくるので【ゴーグル着用】【石の飛散防止コーンの活用】の中、中休みと昼休みを使って1週間でコンクリートを打ち砕くことができました。

子どもたちのおかげで阿南小学校がどんどんきれいになっています。(^^)

自己肯定感てなに?!

肯定的な言葉や優しい言葉を日頃から言われている子どもは、自分に対して肯定的なイメージを持つことができます。そうなれば、自分のことが好きになるのは簡単です。これが自己肯定感です。一方、**常に乱暴な言葉や否定的な言葉を投げかけられている子ども**は、自分自身を好きになれず他人にも否定的な発言をします。そしてダメな大人に成長していきます。

■「子どもの心のコーチング(菅原裕子 著 PHP文庫)より抜粋)